

とよの 防災交流センターだより

発行所
長野市豊野防災交流センター
長野市豊野町豊野426-28
電話 257-5875
発行人 荻原通宏
印刷所 長野印刷商工(株)

豊野町の世帯と人口 (2025年11月1日現在) 3,853世帯 人口9,088人 (男4,438人 女4,650人)

令和元年 台風19号 災害

あの日を 忘れない

『10・13を伝えていく集い』

令和元年東日本台風19号災害の発生から6年が経った10月13日(月)豊野防災交流センター(ゆたかのてらす)多目的ホールにおいて「10・13を伝えていく集い」が実行委員会(豊野地区住民自治協議会、豊野地区治水等復興対策特別委員会、豊野まちづくり委員会)主催により開催されました。

伝え災害に強い安全で安心な街づくりを進めることが責務」とあいさつがありました。



村山実行委員長の挨拶

当日は、来賓として荻原市長をはじめ、県議会議員、地元市議会議員、豊野町交番所長、鶴賀消防署豊野分署長、小・中学校長を迎え、村山実行委員長から主催者を代表して「経験を決して風化させることなく次世代へ教訓として

第1部では善財三枝子さんから、水害時の緊迫した様子と、ペットを連れての避難体験について。また、水内荘前所長の小島健一さんからは、被災写真を交えて関連施設被災時復旧の取り組みについてお話しがありました。長野市



当時を語る小島さん

第2部で、長野県環境保全研究所研究員 栗林正俊先生から、「気候変動の実態とその影響」と題し講演がありました。



体験を語る善財さん



栗林先生の講演

社会福祉協議会地域福祉課の野口一輝さんから「長野市災害ボランティアセンター豊野サテライトに取り組んで」と題してお話しがありました。



当時を語る野口さん

朝夕は涼しさを通り越し寒さも感じる時期となりました。犬との散歩やジョギングの人の服装が厚手になり、周りの畑ではブドウの収穫が終了し、りんごのふじが色づきはじめてきました。
運動会についての感想ですが、春先見た小学校の運動会では、私の小学校時代と同じ種目がたくさんありました。ただ大玉送り等も少人数でできるよう工夫されていて感動しました。また、10月12日開催の豊野町運動会では、懐かしい応援があり、お子さんから年配の方まで一緒に楽しみ、親睦を深め、いい思い出になりました。今後も続けていきたいと思います。
秋祭りに行つて、年配の人から昔のことを教えていただき、伝統を維持することがとても大切だと感じました。これから、とよの秋まつり、学校の文化祭、区民祭のシーズンになります。いろいろな展示物を鑑賞したり、イベントに参加していきたいと思えます。(N)



第56回豊野町運動会

秋晴れの下、豊野町運動会が10月12日(日)、実行委員会の主催により豊野中学校校庭で延べ1500人の町民が参加しにぎやかに開催されました。

今年は公民館対抗得点による表彰とリレーも復活。リレーについては、ゆたかのスポーツクラブにて年齢等によるハンデ方法も検討のうえ参加可能な7公民館、そのほかの公民館対抗種目は9公民館にて実施しました。

今年も豊野高等専修学校と豊野中学校の生徒の皆さんがボランティアとして競技運営



豊野高等専修学校のボランティアの皆さん



豊野中学校のボランティアの皆さん

全般に協力してくれました。少年少女スポーツクラブ、老人クラブ連合会も参加。地元公民館のテントでは応援団による応援も行われるなど子供から大人まで笑顔で競技に臨み地域のきずなを深めることができました。



9公民館対抗 玉入れ



9公民館対抗種目 大縄跳び

平成30年優勝の蟹沢公民館から返還された優勝旗は、今年優勝の石公民館へ中村実行委員長より手渡されました。3位までの順位は次の通り。

- 優勝 石公民館
- 準優勝 大倉公民館
- 第3位 豊野北公民館



9公民館対抗 ドリブル二人三脚リレー



園児 ムシムシじゃんけん昆虫太極拳



自由参加 かけっこアンパンマン



西小児童による 聖者の行進マーチング



優勝旗は石公民館へ



今回は7公民館対抗 リレー



9公民館対抗 走れ!タマちゃん

とよの秋まつり 第19回豊野町文化祭

ふれあいまつり・かがやきフェスティバル同日開催

豊野町文化祭が文化の日の11月3日(月)、ふれあいまつり、かがやきフェスティバルと同日に開催されました。今年も舞台発表を防災交流センター(ゆたかのてらす)の多目的ホール、展示発表をかがやきひろば豊野と2会場に分けての開催となりました。



浅野神社舞姫会山中さんの舞踊

飯縄山頂も雪化粧となり冷たい雨と風のあいにくの天気となりましたが、ゆたかのてらすでは、菊づくり講座受講生による大菊三本仕立ての展示のほかステージ発表では15団体が、日ごろの練習の成果を存分に発揮し、会場を沸かせていました。



展示会場での作品鑑賞

かがやきひろば豊野で行われた展示発表では、訪れた皆さんがゆつたりとした展示スペースの中、18の団体・個人の皆さんの展示作品を鑑賞していました。

そのほか、ゆたかのテラスでは、豊野地区住民自治協議会福祉健康部会主催のふれあいまつりが行われ、健康チェック、ドリップ男子のコーヒータ、食楽の会のニラせんべいのふるまい、民生児童委員によるキッズコーナーでの輪投げや、からくりおもちゃの展示など小さなお子さんも興味深く楽しんでいました。



「懐かしの歌&四季の歌」の皆さんの合唱



舞の会の舞踊



ディスコダンスエクササイズ



カフラホアのフラダンス



メイプルリーフ合奏団



正調豊野音頭保存会のみなさんと一緒に流し踊り



エンジョイウクレレ モアナーズ

祝令和七年度 豊野町成人式

令和7年度20歳を祝う豊野町成人式が8月15日(金)豊野防災交流センターにて、新成人77名が出席し開催されました。主催者の村山泰彦実行委員長からは、「自分の思いを自分の言葉でしっかり発信できる大人になってほしい」との式辞があり、新成人代表



中澤 耕平さん



菊原 碧斗さん

の中澤耕平さんからは、「それぞれの場所で努力を重ね社会の一員としての自覚を持

ち、自分の言葉や行動に責任を持つ」と力強い誓いの言葉がありました。その後、荻原健司市長からのビデオメッ

セージ、来賓を代表して、3名の地元市議会議員の皆さんと中学時代の3名の恩師より祝辞を頂戴し、実行委員でもある菊原碧斗さんからお礼の言葉で式を閉会しました。集合写真撮影後、親族の方にも入場してもらい、撮影タイムとなりました。その後は恩師や旧友との久しぶりの再会に会話を弾ませ、恩師を交えクラスごとでの写真撮影をするなど、ゆったりとした時間を過ごしていました。



整然と祝辞を聞く二十歳の新成人



新成人77名、恩師3名、正副実行委員長も笑顔でパチリ

寄贈図書のご案内

中村哲「荒野に希望の灯をともす」豊野上映実行委員会様より全11冊寄贈されました。

■一般 ※著者 中村 哲

※ほんとうの

アフガンスタン

※医者、井戸を掘る

アフガン早魁との闘い

※人は愛するに足り、

真心は信ずるに足る

(聞き手 澤地久枝)

※医者・用水路を拓く

※天、共に在り、

アフガンスタン

三十年の闘い

※希望の一滴 中村哲、

アフガン最期の言葉

※わたしは

「セロ弾きのゴーシュ」

哲さんの声が聞こえる

中村医師が見た

アフガンの光 加藤登紀子

■児童書

カカ・ムラド

ナカムラのおじさん

原作/ガフワラ

訳/さだまさし他

中村哲 命の水で砂漠を緑

にかえた医師 濱野京子

学習まんが 中村哲

まんが / 二尋鶴彦

シナリオ/和田奈津子

新刊図書のご案内

■小説

そういえば最近 寺地はるな

署長サスピション 今野 敏

温泉小説

朝比奈あすか

ありか 瀬尾まいこ

リペアラ― 大沢 在昌

だいたいしあわせ 阿川佐和子

ふたり旅日和 秋川 滝美

C線上のアリア 湊 かなえ

逃亡者は

北へ向かう 柚月 裕子

しふく弁当

ききみみ堂 冬森 灯

マスカレード・ライブ 東野 圭吾

■実用書

手縫いでつくれる

ことりのぬいぐるみ

はじめてのほうろう ばんばぼえりあ

はじめてのほうろう ばんばぼえりあ

バットのおやつ 若山 曜子

つつむ料理 長尾 明子

フライパンで

卓ドンごはん 橋本 彩

■絵本・児童書

じゃばじゃやーん 柿木原政広

ぺぺこうでしゅっぱーっ! 高島 那生

りよこう 麻生 知子

ぶたすけのラッパ 柴田ケイコ

講座報告

■とよの防災

9月11日(木曜日)

講師 後藤 孝さん

日本各地で毎年のように自然災害が発生している中、水害に限らず、災害に対する日頃の備えやハザードマップの見方、情報の取得など基本的な防災対策について学び、防災への意識を高めることができました。



QRコードを読み取ってみて

■健康フライデー

9月19日(水)全6終了

講師 清水 順子さん

中川 真由美さん

体操、発声、呼吸法を学ぶ事により筋力を高めることや歌を歌い口腔体操を行うことで誤嚥予防につながりました。また童謡や季節の歌を歌うことでリフレッシュすることができ、一緒に学ぶ仲間との交流も深まりコミュニケーションを広げることができました。



音楽と運動で心と身体をリフレッシュ

■スマホ教室

10月15、16、20、21日

(午前・午後2回)

講師 INC長野ケイブル

テレビ職員他

①初心者向け教室②アプリの使い方教室③LINEで学ぶSNS教室④キャッシュレス決済教室⑤安全、安心な使い方教室の5つのコースを受講しました。



個人レッスンで難点もバッチリ

■楽しく育てる菊づくり

11月2日(日) 終了

講師 豊野町

豊香会の皆さん



講師による輪台取り付け指導

4月から9回にわたり行われました。今年の記録的な暑さで皆さん苦労しましたが、豊香会の皆さんの的確な指導のもと三本仕立ての菊を育て

ることができました。作品は豊野町文化祭の期間含め豊野防災交流センターに展示されました。



文化祭での作品展示

今後の主な講座

(予定)

■ピアノコンサート

12月17日(水)

講師 中川 真由美さん

音楽を楽しみ芸術への関心を深めると共に豊かな創造力や思考力を高めます。

■花の春

12月22日(月)

講師 橋本 博重さん

新年を迎える準備の一つとして花を届け、日本文化の伝統を守り継承していくことの大切さを学びます。

■薬膳料理

12月25日(木)

講師 山岸 美智子さん

体調や体質、季節に合わせた食材を使い、健康維持や病気の予防を目的とした食事を学びます。日本の伝統食文化「おせち料理」をつくりま

■書初め教室

12月26日(金)

講師 伊藤 禎子さん

年初め日本文化の伝統行事の一つである書き初めを学びます。

■正調豊野音頭と

ゆたかの町

1月21日(水)

3月4日(水)まで

毎週水曜日

講師 正調豊野音頭保存会
豊野の伝統舞踊「豊野音頭」と「ゆたかのまち」を学びます。

■終活セミナー

2月6日(金)・13日(金)

講師 未定

人生の後半を楽しみながら自分の望む最期を迎えられるよう、元気なうちから準備するためのセミナーです。

長野市豊野支所から

市では、冬期間の交通を確保するため、幹線道路を中心に、事業者に委託して除雪作業を行います。安全で円滑な作業ができるよう、以下の点について皆さんのご理解とご協力をお願いします。

除雪はみんなの力で！



残ってしまったことがありますので、その雪の処理などにご協力をお願いします。
◇路上駐車はやめましょう
路上駐車は、除雪作業を妨げるばかりでなく、緊急車両の通行の妨げにもなるため、

除雪に当たってのお願い

◇自宅周辺の除雪などにご協力ください
自宅周辺の生活道路は、各家庭で除雪していただくようお願いいたします。
また、除雪車が通った後、玄関先などにやむを得ず雪が残ってしまったことがありますので、その雪の処理などにご協力をお願いします。

絶対にしないでください。

◇道路・水路に雪を出さないでください

・道路への雪出しは、道路幅が狭くなり、交通障害や事故の原因となります。また、円滑な除雪作業の妨げとなるため、敷地の中で処理をしていただくようお願いいたします。

・水路への雪捨ては、水路が詰まり道路に水があふれて凍結することがあります。大変危険ですので、やめましょう。

生活道路(市道)の除雪にご協力いただくために

◇凍結防止剤の配布

市道への散布のために、住民自治協議会や区・自治会および個人からの申し込みにより、凍結防止剤を東部土木事務所で配布しますので、ご利用ください。

◇運転手付きダンプトラックの無償貸出し

市道の排雪を対象に、住民自治協議会や区・自治会からの申し込みにより貸し出しを

行っています。

◇小型除雪機の貸与

雪の多い地域などに貸与して、地域の方に生活道路を除雪していただいています。引き続きご協力をお願いします。



市が行う除雪について

◇除雪を行う路線

〔主要な幹線道路〕

積雪10cmを目安に原則通勤・通学時間前に完了

〔地区の重要路線等〕

積雪20cmを目安に主要な幹線道路の除雪後に出勤

積雪量などによっては遅くなる場合がありますが、ご理解をお願いします。

建設部 維持課

東部土木事務所(豊野支所内)

電話 257-5869

豊野中学校

ボランティア活動

10月30日(木)豊野中学校全校生徒によるボランティア活動が行われ、豊野防災交流センターでは1年生から3年生の美化委員22名の生徒による清掃活動がありました。建物外側や東西入り口のガラス拭き、土足禁止個所のスリッパ拭きなど黙々と清掃を行ってくれました。



建物外周設備等の拭き掃除



キッチンスタジオのスリッパ拭き

お知らせ

=第17回新春スポーツ大会開催=

- 日時：令和8年1月18日(日)9時~12時
- 会場：市営豊野体育館
- 種目：ポッチャ、スマイルポーリング
- 主催：新春スポーツ大会実行委員会

*参加希望など詳細は、お住まいの地域公民館役員の方にお尋ねください。

編集後記

10月12日の豊野町運動会は、心配された天気や嘘のような秋晴れとなり、逆に熱中症を心配するほどの気温となりましたが、「スポーツの秋」にふさわしい熱戦が繰り広げられました。豊野中学校グラウンドにひかれた白線と青空にはためく万国旗を見て、子供時代の運動会の記憶が蘇り、あらためて懐かしさを感じる事ができました。(〇)